

2. ごみ収集

本市においてごみの収集搬入形態は、委託収集、許可業者収集、直営収集、自己搬入の4形態があり、排出源との関連は次表のとおりとなっています。

なお、家庭系、事業系の区分は、収集搬入形態から類推した便宜上の区分であり、厳密な意味での分類ではありません。

排出源	収集搬入形態	備考
(1) 家庭系ごみ	委託収集	ごみ集積所収集、粗大ごみ収集
	直営収集	ペットボトルの拠点回収
	自己搬入	市民が自ら処理施設に搬入したごみ
(2) 事業系ごみ	許可業者収集	一般廃棄物収集運搬業者による収集
	自己搬入	事業者が処理施設に搬入したごみ
(3) その他のごみ	直営収集	不法投棄ごみ等
	自己搬入	公共施設ごみ

なお、市において処理出来ないごみとして、ピアノ・タイヤ・バッテリー・畳・消火器・耐火金庫・ガスボンベ・廃油・塗料・液体薬品・土・石膏ボード・オートバイ等を指定しており、処分については、販売店及び下取業者へ依頼するようお願いしています。

また、家庭系ごみのうち、収集しないごみとして、引越しごみ・新改築等が出たごみ等があり、これらについては分別区分及び搬入基準にしたがって、市の清掃施設へ自己搬入するか許可業者等の処理業者に依頼する等の処置をとるようお願いしています。

(1) 家庭系ごみの収集体制

① 計画区域内人口・世帯数

人 口	世 帯 数	人口・世帯数は 平成26年10月1日現在
481,346人	213,200戸	

② 分別・収集方法 (27年度)

ごみの種類	回数	収集方法
燃やせるごみ	3/週	紙袋及び認定ポリ袋による ステーション方式 (月1回は、 「陶磁器・ガラスなどのごみ」の収集)
陶磁器・ガラスなどのごみ	1/月	ポリ袋による ステーション方式
リサイクルするプラスチック	1/週	ポリ袋による ステーション方式
その他のプラスチックなどのごみ	1/週	ポリ袋による ステーション方式
資源ごみ・有害などのごみ	1/週	ポリ袋による ステーション方式
資源ごみ(紙・布類)	1/週	ひもで縛る(紙類は種類ごとに) ステーション方式
粗大ごみ	随 時	電話申込による戸別収集 (有料)
ペットボトル	随 時	拠点回収
草・樹木枝	1/週	ひもで縛る・ポリ袋・認定ポリ袋による ステーション方式

③ ごみ集積所 (平成27年4月1日現在)

分別区分名	箇所数
燃やせるごみ (陶磁器・ガラスなどのごみ含む)	15,266 ヶ所
リサイクルするプラスチック/その他のプラスチックなどのごみ	12,933 ヶ所
資源ごみ/有害などのごみ	12,473 ヶ所

④ 収集体制（平成27年4月1日現在）

区 分	分 別 区 分 名	業 者 数	車 両 台 数
委 託	燃やせるごみ（陶磁器・ガラスなどのごみ含む）	1業者	32台（2人乗務）
	リサイクルするプラスチック		9台（2人乗務）
	その他のプラスチックなどのごみ		9台（2人乗務）
	資源ごみ／有害などのごみ		18台（2人乗務）
	粗大ごみ		4台（2人乗務）
	草・樹木枝		6台（2人乗務）
	合 計		78台
直 営	ペットボトル		

※委託業者名簿をⅧ参考資料 P.190 に掲載しています。

※予備車両6台（草・樹木枝）

⑤ ごみ収集委託料【平成27年度単価（消費税を含まず）】

ご み の 種 類	基 本 額 （月）	祝日基本額 （1台当たり）
燃やせるごみ（陶磁器・ガラスなどのごみ）	116,954,000円	36,500円
リサイクルするプラスチック		
その他のプラスチックなどのごみ		
資源ごみ／有害などのごみ		
粗大ごみ		
動物死体	1,500円／頭	
草・樹木枝	6,360,000円	36,500円

⑥ 年間収集委託料支払い額（平成26年度実績）

分 別 区 分 名	総 額
燃やせるごみ（陶磁器・ガラスなどのごみ）	691,130,880円
リサイクルするプラスチック	198,229,680円
その他のプラスチックなどのごみ	198,229,680円
資源ごみ／有害ごみ	383,862,240円
粗大ごみ	85,302,720円
動物死体	1,744,740円
草・樹木枝	88,529,760円
合 計	1,647,029,700円

(2) 事業系ごみの収集体制

① 松戸市内事業所数及び従業員数

事業所数	従業員数	出典：平成26年版 松戸市統計書
13,098 ケ所	121,124 人	平成25年2月1日現在

② 対象ごみ

ア. 事業系一般廃棄物

イ. 産業廃棄物のうち、木くず・紙くず・繊維くず・下水道し渣

(※松戸市が一般廃棄物と併せて処理する産業廃棄物については、Ⅷ参考資料 P.175⑥を参照)

③ 許可業者（一般廃棄物収集運搬業）収集

許可業者は排出事業者との契約により戸別収集し、処理施設に搬入する。

ア. 許可業者数及び車両数（平成27年8月1日現在）

37 業者 135 台

※ 許可業者名簿をⅧ参考資料 P.191 に掲載

(3) その他のごみの収集体制

直営収集

対象ごみ 不法投棄ごみ等

※ 直営収集体制（平成27年度）

ア. 対象ごみ ペットボトル回収・不法投棄ごみ等

イ. 車両・人員 8台 専任職員 10人（うち、3人は週3日）